

◆コンセプト

架空のサーファーが考えたサーフトリップに合うアウトドアギア

Phantom Surf Outdoor Gear という考え方。

アイデアから生まれた商品を単独ではなく、商品に応じてその都度該当する技術を持つ企業の協力を得て商品化を目指していく業態。

◆ターゲット（イメージ）

ロンハーマン好きなど西海岸系に傾倒する 30 代後半の男性

- ・年収は 600 万以上
- ・独身で結婚することに対して執着はしない
- ・仕事と遊びをきっちりと分けて週末などの休日の過ごし方も充実
- ・購買商品に関しては ROLEX などの物語を含んだ価値ある商品を吟味したうえで購入
- ・妻や彼女がいなくとも炊事掃除洗濯など難なくこなす
- ・コーヒーは焙煎にこだわり自身で豆を挽く
- ・健康に気遣っているようではあるが喫煙者（ガラム）

◆架空のブランドストーリー

1983 年生まれの西海岸で内装業を営む Philip Cyrus。

趣味はサーフィンで休日は朝から晩まで、家に帰るのが面倒でそのまま持っていたテントを海岸で寝始めたのがサーフキャンプの始まりと言われている。

いい波を見つけては宿泊していくスタイル。

彼は flow camp の名付け親。

海でのキャンプではサーフィン同様に風との共生が必要となる。

通常のキャンプとは勝手が違うため 2021 年より自らのデザインでサーフキャンプ専門のガレージキット Cyrus 9 を販売開始。



◆商品

海辺のサーフキャンプがコンセプト

- ・風に強い（風が強いと焚火・暖を取ることが難しい）
- ・コンパクトさはいらない（車での移動が多いため）

◆販路

既存のアウトドアショップではなく、

スケートショップやサーフショップなど横乗りのショップでの展開（受注生産）

「風に強い」という点を強みにすることで、通常のアウトドア好きにも波及できるようにしていく。

◆障がい者支援施設として

この商品を軸に障がい者支援においても活かすことができると思い事業化しました。

そしてもう一つの目的は運営する障がい者の職業訓練において、より就職に役立ち即戦力となるための実務経験を得ることができると考えたためです。

今回のコンセプトの考えをもとに、新しく関わっていただく企業に障がい者雇用について考え、どのような仕事ができるのかを見ていただく機会としても考えております。

